


令和 1（平成 31）年度 研究サマリー

研究会名称	電解水透析研究会	
代表者所属	聖路加国際病院 腎臓内科	
代表者氏名	中山 昌明	
【研究方法・結果】		
<p>電解水透析研究会の公開セミナー&総会を2019年6月1日に開催。 前年度同研究会セミナー・総会にて承認された「電解水血液透析患者の現況を把握する為の調査研究（聖路加国際病院倫理委員会承認済）」に関する報告および今年度の実施が承認された。 下記の通り調査/報告を行った。</p> <p>「電解水血液透析患者の現況を把握する為の調査研究（聖路加国際病院倫理委員会承認済）」の実施。 対 象： 電解水血液透析を1年以上継続している施設の患者。 調査委内容： 患者背景・基礎特性。調査年における患者転帰。 結 果： 対象は該当8施設、602例。</p> <p><患者基礎特性> 平均年齢：median 73 (28, 99)歳、 性別：女性 39%、 透析期間：median 7.3 (1, 45) 年、 糖尿病あり：54.1%、 虚血性心疾患あり：26.3%、 脳出血：5.5%、 脳梗塞：23.2%、 下肢切断：4.8%、 頸部骨折：5.7%</p> <p><調査年末の患者転帰> 転 院： 32例、内併発症治療目的が5例 透析離脱： 1例、 腎移植：1例 死 亡： 30例（ 死因： 感染症 10例、心不全 7例、急性心筋梗塞 2例、脳卒中 2例、 突然死 2例、その他 7例 ）</p>		
【研究成果（論文、学会発表、雑誌掲載など）】		
<p>上記結果は、第64回日本透析医学会・総会（横浜）にて発表した。</p>		